【住まいを建て替え・取得したい】

支援策の名称	31 災害復興住宅融資(建設)																											
支援の種類	融資																											
支援の内容	<p>●自然現象により生じた災害又は自然現象以外の原因による災害のうち独立行政法人住宅金融支援機構が個別に指定する災害により被害を受けた住宅の所有者が、住宅を建設する場合に受けられる融資です。</p> <p>●融資が受けられるのは、原則として1戸当たりの住宅部分の床面積が13㎡以上175㎡以下の住宅です。</p> <p>●融資対象となる住宅については、独立行政法人住宅金融支援機構の定める基準を満たすことが必要です。</p> <p>●この融資は、融資の日から5年間の元金据置期間を設定でき、据置期間を設定すると返済期間を延長することができます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>構造等</th> <th>融資限度額</th> <th>返済期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">基本融資</td> <td>耐火住宅</td> <td>1,460万円</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td>準耐火住宅</td> <td>1,460万円</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td>木造住宅(耐久性)</td> <td>1,460万円</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td>木造住宅(一般)</td> <td>1,400万円</td> <td>25年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例加算(一般分)</td> <td>450万円</td> <td rowspan="3">併せて利用する基本融資の返済期間と同じ返済期間です</td> </tr> <tr> <td colspan="2">土地取得費</td> <td>970万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">整地費</td> <td>380万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※金利については独立行政法人住宅金融支援機構にご確認ください。</p>		構造等	融資限度額	返済期間	基本融資	耐火住宅	1,460万円	35年	準耐火住宅	1,460万円	35年	木造住宅(耐久性)	1,460万円	35年	木造住宅(一般)	1,400万円	25年	特例加算(一般分)		450万円	併せて利用する基本融資の返済期間と同じ返済期間です	土地取得費		970万円	整地費		380万円
	構造等	融資限度額	返済期間																									
基本融資	耐火住宅	1,460万円	35年																									
	準耐火住宅	1,460万円	35年																									
	木造住宅(耐久性)	1,460万円	35年																									
	木造住宅(一般)	1,400万円	25年																									
特例加算(一般分)		450万円	併せて利用する基本融資の返済期間と同じ返済期間です																									
土地取得費		970万円																										
整地費		380万円																										
活用できる方	<p>●ご自分が居住するために住宅を建設される方であって、住宅が「全壊」した旨の「り災証明書」の発行を受けた方が対象です。(住宅が「大規模半壊」又は「半壊」した「り災証明書」の発行を受けた方でも一定の条件を満たす場合は、対象となります。)</p>																											
お問合せ先	<p>住宅金融支援機構 0120-086-353、048-615-0420</p>																											

【被災地での健康を守るためのメモ】

●病気の予防について

～心身の機能の低下予防～

災害時の避難所生活では、体を動かす機会が減ることで、特にお年寄りの場合には、筋力が低下したり、関節が固くなるなどして、徐々に「動けなく」なることがあります。

また、動かないでいると、だんだん心が沈んできて「こころのケア」が必要な症状が出てしまうこともあります。

身の回りのことができる方は、なるべく自分で行ったり、可能な作業に参加したりしてください。

声をかけ合って、積極的に体を動かすようにしましょう。

【住まいを建て替え・取得したい】

支援策の名称	32 災害復興住宅融資(新築購入、リ・ユース購入)																																																														
支援の種類	融資																																																														
支援の内容	<p>●自然現象により生じた災害又は自然現象以外の原因による災害のうち独立行政法人住宅金融支援機構が個別に指定する災害により被害を受けた住宅の所有者が、新築住宅、リ・ユース住宅を購入する場合に受けられる融資です。</p> <p>●融資が受けられるのは、原則として1戸当たりの住宅部分の床面積が50㎡(マンションの場合40㎡)以上175㎡以下の住宅で、一戸建ての場合は敷地面積が100㎡以上であることが必要です。</p> <p>●融資対象となる住宅については、独立行政法人住宅金融支援機構の定める基準を満たすことが必要です。</p> <p>●この融資は、融資の日から5年間の元金据置期間を設定でき、据置期間を設定すると返済期間を延長することができます。</p> <p>■新築住宅の購入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>構造等</th> <th>融資限度額</th> <th>返済期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">購入資金 融資</td> <td>耐火住宅</td> <td>1,460万円</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td>準耐火住宅</td> <td>1,460万円</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td>木造住宅(耐久性)</td> <td>1,460万円</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td>木造住宅(一般)</td> <td>1,400万円</td> <td>25年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例加算(一般分)</td> <td>450万円</td> <td rowspan="2">併せて利用する購入資金融資の返済期間と同じ返済期間です</td> </tr> <tr> <td colspan="2">土地取得費</td> <td>970万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>■中古住宅購入の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">構造等</th> <th colspan="2">融資限度額</th> </tr> <tr> <th>リ・ユース</th> <th>リ・ユースプラス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐火住宅</td> <td>1,160万円</td> <td>1,460万円</td> </tr> <tr> <td>準耐火住宅</td> <td>1,160万円</td> <td>1,460万円</td> </tr> <tr> <td>木造住宅(耐久性)</td> <td>1,100万円</td> <td>1,460万円</td> </tr> <tr> <td>木造住宅(一般)</td> <td>950万円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特例加算(一般分)</td> <td>450万円</td> <td>450万円</td> </tr> <tr> <td>土地取得費</td> <td>970万円</td> <td>970万円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建て方</th> <th>種別</th> <th>返済期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">一戸建て等</td> <td>リ・ユース住宅</td> <td>25年</td> </tr> <tr> <td>リ・ユースプラス住宅</td> <td>35年</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">マンション</td> <td>リ・ユースマンション</td> <td>25年</td> </tr> <tr> <td>リ・ユースプラスマンション</td> <td>35年</td> </tr> </tbody> </table>				構造等	融資限度額	返済期間	購入資金 融資	耐火住宅	1,460万円	35年	準耐火住宅	1,460万円	35年	木造住宅(耐久性)	1,460万円	35年	木造住宅(一般)	1,400万円	25年	特例加算(一般分)		450万円	併せて利用する購入資金融資の返済期間と同じ返済期間です	土地取得費		970万円	構造等	融資限度額		リ・ユース	リ・ユースプラス	耐火住宅	1,160万円	1,460万円	準耐火住宅	1,160万円	1,460万円	木造住宅(耐久性)	1,100万円	1,460万円	木造住宅(一般)	950万円	—	特例加算(一般分)	450万円	450万円	土地取得費	970万円	970万円	建て方	種別	返済期間	一戸建て等	リ・ユース住宅	25年	リ・ユースプラス住宅	35年	マンション	リ・ユースマンション	25年	リ・ユースプラスマンション	35年
	構造等	融資限度額	返済期間																																																												
購入資金 融資	耐火住宅	1,460万円	35年																																																												
	準耐火住宅	1,460万円	35年																																																												
	木造住宅(耐久性)	1,460万円	35年																																																												
	木造住宅(一般)	1,400万円	25年																																																												
特例加算(一般分)		450万円	併せて利用する購入資金融資の返済期間と同じ返済期間です																																																												
土地取得費		970万円																																																													
構造等	融資限度額																																																														
	リ・ユース	リ・ユースプラス																																																													
耐火住宅	1,160万円	1,460万円																																																													
準耐火住宅	1,160万円	1,460万円																																																													
木造住宅(耐久性)	1,100万円	1,460万円																																																													
木造住宅(一般)	950万円	—																																																													
特例加算(一般分)	450万円	450万円																																																													
土地取得費	970万円	970万円																																																													
建て方	種別	返済期間																																																													
一戸建て等	リ・ユース住宅	25年																																																													
	リ・ユースプラス住宅	35年																																																													
マンション	リ・ユースマンション	25年																																																													
	リ・ユースプラスマンション	35年																																																													
活用できる方	<p>●ご自分が居住するために住宅を購入される方であって、住宅が「全壊」した旨の「り災証明書」の発行を受けた方が対象です。(住宅が「大規模半壊」又は「半壊」した旨の「り災証明書」の発行を受けた方でも一定の条件を満たす方は、対象となります。)</p>																																																														
お問合せ先	住宅金融支援機構 0120-086-353、048-615-0420																																																														

【住まいを建て替え・取得したい】

支援策の名称	33 災害復興住宅融資(補修)																							
支援の種類	融資																							
支援の内容	<p>●自然現象により生じた災害又は自然現象以外の原因による災害のうち独立行政法人住宅金融支援機構が個別に指定する災害により被害を受けた住宅の所有者が、住宅を補修する場合に受けられる融資です。</p> <p>●融資対象となる住宅については、独立行政法人住宅金融支援機構の定める基準を満たす必要があります。</p> <p>●この融資は、融資の日から1年間の元金据置期間を設定できます(ただし、返済期間は延長できません)。</p> <table border="1" data-bbox="502 689 1442 1032"> <thead> <tr> <th></th> <th>構造等</th> <th>融資限度額</th> <th>返済期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">補修資金 融資</td> <td>耐火住宅</td> <td>640万円</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>準耐火住宅</td> <td>640万円</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>木造住宅</td> <td>590万円</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>整地費</td> <td></td> <td>380万円</td> <td rowspan="2">併せて利用する補修資金融資の返済期間と同じ返済期間です</td> </tr> <tr> <td>引方移転費用</td> <td></td> <td>380万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※金利については独立行政法人住宅金融支援機構にご確認ください。</p>				構造等	融資限度額	返済期間	補修資金 融資	耐火住宅	640万円	20年	準耐火住宅	640万円	20年	木造住宅	590万円	20年	整地費		380万円	併せて利用する補修資金融資の返済期間と同じ返済期間です	引方移転費用		380万円
	構造等	融資限度額	返済期間																					
補修資金 融資	耐火住宅	640万円	20年																					
	準耐火住宅	640万円	20年																					
	木造住宅	590万円	20年																					
整地費		380万円	併せて利用する補修資金融資の返済期間と同じ返済期間です																					
引方移転費用		380万円																						
活用できる方	<p>●ご自分が居住するために住宅を補修される方で、住宅に10万円以上の被害を受け、「り災証明書」の発行を受けた方が対象です。</p>																							
お問合せ先	<p>住宅金融支援機構 0120-086-353、048-615-0420</p>																							

【住まいを建て替え・取得したい】

支援策の名称	34 住宅金融支援機構融資の返済方法の変更
支援の種類	その他
支援の内容	<p>●独立行政法人住宅金融支援機構が指定する災害により被害を受けたご返済中の被災者(旧住宅金融公庫から融資を受けてご返済中の被災者を含む。)に対して、返済方法を変更することにより被災者を支援するものです。</p> <p>●支援の内容の概要は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①返済金の払込みの据置:1～5年間 ②据置期間中の金利の引き下:0.5～1.5%減 ③返済期間の延長:1～5年 <p>●支援の内容は、災害発生前の収入額や災害発生後の収入予定額、自己資金額等を加味した「り災割合」に応じて決まります。詳しくは住宅金融支援機構又はお取り扱いの金融機関にご相談ください。</p>
活用できる方	<p>●以下のいずれかに該当する事業者が対象です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①商品、農作物その他の事業財産又は勤務先が損害を受けたため、著しく収入が減少した方 ②融資住宅が損害を受け、その復旧に相当の費用が必要な方 ③債務者又は家族が死亡・負傷したために、著しく収入が減少した方
お問合せ先	住宅金融支援機構 0120-086-353、048-615-0420

【被災地での健康を守るためのメモ】

●病気の予防について

～歯と口の清掃(口腔(こうくう)ケア)・入れ歯

避難生活では、水の不足等により、歯・口・入れ歯の清掃がおろそかになり、食生活の偏り、水分補給の不足、ストレスなども重なって、むし歯、歯周病、口臭などが生じやすくなります。特に高齢者では、体力低下も重なり、誤嚥性肺炎などの呼吸器感染症を引き起こしやすくなります。

できるだけ歯みがきを行い、歯みがきができない場合でも、少量の水でできるうがい(ぶくぶくうがい)を行いましょう。また、支援物資には菓子パンやお菓子も多いですが、食べる時間を決めるなどして、頻回な飲食を避けるようにしましょう。